

2014年10月1日

KIBO ROBOT PROJECT 事務局

**ロボット宇宙飛行士「キロボ」会話実験プロジェクトが
2014年度グッドデザイン賞を受賞**

株式会社電通、東京大学先端科学技術研究センター、株式会社ロボ・ガレージ、トヨタ自動車株式会社が共同研究を進めてきたロボット宇宙飛行士「キロボ」会話実験プロジェクトが、「2014年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

キロボは、2013年8月4日にJAXA種子島宇宙センターより打ち上げられ、国際宇宙ステーション（以下、ISS）に現在も滞在中です。2013年12月6日には、ISSに日本人初の船長として約半年間の長期滞在を行った若田光一 JAXA 宇宙飛行士と世界で初めてとなる“宇宙における人とロボットとの会話実験”を実施し、無事成功いたしました。

この一連のプロジェクトに対して、グッドデザイン賞から「宇宙機にハードウェアを搭載するためには、打ち上げから運用まで、数々の過酷な環境条件に耐えられることを示すための安全審査が不可欠だが、このロボットはその安全審査を通過して宇宙で稼動した、という点に第一の意義がある。このロボットがきっかけとなって、さまざまなアプローチや議論が生れることを期待する」として高く評価されました。

来年に予定されているキロボの地球帰還への準備を進めるとともに、この会話実験から得た結果をプロジェクト参加の4社それぞれが、ロボットと共生する未来に向けて生かしてまいります。

**GOOD DESIGN
AWARD 2014**

※会話シーンを収めた動画や、写真素材を提供可能です。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

■本件に関する問い合わせ先■

- 内容に関して KIBO ROBOT PROJECT 事務局 (株)電通内 担当:西嶋
yorichika.nishijima@dentsu.co.jp 電話番号 03-6216-8118
- 素材のお申し込み KIBO ROBOT PROJECT 事務局 (株)電通パブリックリレーションズ内 担当:根本
y-nemoto@dentsu-pr.co.jp 電話番号 03-5565-2714

※公式ウェブサイト <http://kibo-robot.jp/>

※公式ツイッター @kibo_roboto

(参考資料)

KIROBO の基本仕様



- 本体寸法 : 身長約 34cm 全幅約 18cm 奥行き約 15cm
- 重量 : 約 1,000 g
- 発話言語 : 日本語
- 主要装備 : 音声認識、自然言語処理、音声（発話）合成、情報通信機能、コミュニケーション動作、顔認識カメラ、記録用カメラ、他

現在までの活動経緯

- 2012年11月29日 プロジェクト発表とロボットの愛称募集。一般公募に2,452件の応募
- 2013年6月26日 「KIROBO」が完成し、記者会見で初公開
- 2013年8月4日 ISS 補給船「こうのとり」4号機に乗り、「KIROBO」がISSに出発
- 2013年8月21日 「KIROBO」がISSから第一声
「2013年8月21日、未来の希望へ、ロボットの第一歩です」
- 2013年11月7日
ロシアの宇宙船「ソユーズ」に乗り、若田光一 JAXA 宇宙飛行士がISSへ出発
翌8日にISSに到着
- 2013年12月6日
若田 JAXA 宇宙飛行士と共に、世界で初めてとなる“宇宙における
人とロボットとの対話実験”を実施



グッドデザイン賞受賞展について

本年10月31日(金)から東京ミッドタウンで開催される受賞展「グッドデザインエキシビション2014(G展)」会場で、ロボット宇宙飛行士「キロボ」会話実験プロジェクトが本年度受賞作として紹介される予定です。本プロジェクトからは、プロジェクト全体を説明する動画とパネルを展示いたします。

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで55年以上にわたって、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、延べ受賞件数は39,000件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞です。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。

以上